

小学校・中学校再編に係る課題

小学校の再編に係る課題 1/2

	課題	小学校改築・再編基本方針、学校教育審議会答申
1	学校の規模	望ましい小学校の規模は、「1学級の児童数が20～30人前後」で「1学年の学級数が少なくとも2～3学級」とする。
2	学校の形態	芦原中学校と小諸東中学校を学区とする併設型小学校・中学校の形態で小中一貫教育を推進することが望ましい。
3	小学校の再編・統合	芦原中学校区の小学校の再編は、3校を統合し1校とすることが望ましい。 小諸東中学校区は野岸小学校、東小学校を統合した小学校と美南ガ丘小学校の2校に再編することが望ましい。
4	通学区の見直し	古城区は芦原中学校区、その他の区は野岸小、東小学校区とすることが望ましい。
5	再編の時期	・芦原中学校区 学校の再編統合はまったなしの状態であり、一日も早く進める必要がある。 ・小諸東中学校区 校舎の耐久年数を考慮するとともに、今後の児童減少の推移やICTを活用した遠隔授業の導入・活用状況、国における少人数学級編成等の方針や動向などを見極め、適切な時期に進めることが望ましい。

小学校の再編に係る課題 2/2

	課 題	小学校改築・再編基本方針、 学校教育審議会答申
6	再編後の学校の位置	新校建設は中学校隣接か近い距離が望ましい。
7	校舎の改築・大規模改修	
8	通学体制	学校再編にあたっては通学路の安全確保や遠距離通学に配慮
9	学校の名称・校歌・校章	
10	制服、体操服等	
11	学校給食	
12	教育目標、教育課程及び学校行事	
13	交流学习	
14	学校、PTA、生徒会、児童会、部活動等の組織	
15	地域と連携・協働する組織づくり	
16	学校の備品及び保存文書	
17	予算計画	

今後の再編スケジュール(私案)

